


令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【福島県】

学校名【郡山市立富田東小学校】

1 実践テーマ	I · V
2 実施対象者 (学年・人数)	全校児童 37クラス 974名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ()</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 (放送による全校集会)</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	オリンピック・パラリンピック精神を知り、大会を支える心の育成
5 取組内容	<p>児童数が約1000人規模の本校では、本年度新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じての教育活動を行うため、昨年度のような児童が一堂に会しての集会活動や外部講師を招いての講演会等の実施を見送らざるをえなかった。</p> <p>2021年に延期となったオリンピックに対するモチベーションを高めるため、新しい取組を模索した。そして、11月に集会委員会が全校児童に校内テレビを通してオリンピック・パラリンピックの意義や歴史を伝える放送集会を企画し、実施した。</p>
	

6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全校児童が密にならず、オリンピック・パラリンピックへの理解を深めるよい機会となった。 ○ 児童企画の集会によってオリンピック・パラリンピックへの関心を高めることができた。
7実践において工夫した点 (事業の特色)	<p>新型コロナウイルス感染対策を踏まえたオリンピック・パラリンピック教育は、柔軟な発想が必要であるので、メディアをいかに活用できるかという視点で工夫した。</p>
8主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年間計画や教育課程への位置づけが必要であった。 ○ 一部の児童だけの活動にならず、学年全体や全校児童を対象とした際、密にならない活動をどのように計画するかが必須であった。
9来年度以降の実施予定	<p>2021年は、東京オリンピック・パラリンピックの実施が計画されている。オリンピック又はパラリンピアンに実際に出会ったり、その方から生の声を聞いたりする体験は、将来児童の記憶に残る素経験となると思われる。</p> <p>上記のことから、オリンピック又はパラリンピアンを講師として本校に招き、体験をお伺いできる機会を設けたいと考えている。</p>